

八雲町社会教育委員だより

第 18 号

令和5年3月24日発行

八雲町社会教育委員 団体育成部会



社会教育委員って？

社会教育委員は、学校教育関係者や社会教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行っている方々などに教育委員会から委嘱されている、八雲町の条例委員です。

全14名で構成されており、八雲町社会教育行政に関して教育委員会に助言をする役割を果たしています。地域において社会教育に優れた知見を有する人々の知識を、社会教育行政に反映させていくことが期待されています。

このたよりでは、私たち社会教育委員の活動をご紹介します。



【八雲町社会教育委員自主研修①実施報告】

「初めての団体交流会を終えて」

八雲町社会教育委員 団体育成部長 前川 伸也

昨年の7月27日(水)に、初めての取り組みである「八雲町社会教育委員・団体交流会」を開催しました。この交流会は、社会教育委員同士の交流を通じて、それぞれが所属している社会教育関係団体の活動目的や活動内容を知るとともに、お互いが抱えている課題の共有を図り、解決に向けた意見交流を行うことを目的として団体育成部が企画・開催しました。

今回、交流会で発表してもらった団体は、

- | | |
|------------------|-------------------|
| ◆八雲町青少年健全育成推進協議会 | ◆八雲町地域子ども会育成連絡協議会 |
| ◆八雲町文化団体連合会 | ◆熊石レディースネットワーク |
| | ◆若人の集い |

です。

それぞれの団体による発表に社会教育委員や社会教育課の職員は真剣に耳を傾けており、違う団体であっても実は目的を同じくする活動を行っていたことが分かったことで、互いに協力し合える場面があるのではないかといい気付きを得られたほか、共通の課題(悩み)を持っていることも分かり、今後どのように取り組んでいくべきか話し合える、充実した時間となりました。



▲真剣に話し合われていたり…

特に私が一番重要だと感じたのは、各団体が抱えていた「共通の課題=新たなメンバー(特に若い方)の加入が少ない」という点でした。どの団体もメンバーの高齢化や人員減少があり、現役で活動に参加できるメンバーが少ないことに悩んでいたのです。そこで、新たなメンバーを増やすためにどのように活動していくと良いか、新たなPR方法を考えたり等、活発な意見交換をすることができました。

交流会の休憩(アイスブレイク)では、委員提案による「エッグシェイカーゲーム」を行いました。簡単なルールで子どもから大人まで老若男女問わずに遊べるゲームで、緊張もほどけ、委員同士の距離感がいっそう縮まったと思います。ぜひ、皆さんも検索して遊んでみてください。



▲休憩に大人でも遊べるゲームをしたり…

最後に、このような交流会を今後も開催してほしいといった声や、社会教育委員が所属していない団体とも交流していきたい、熊石の文化を学ぶような研修もできないか…と、たくさんの意見をもらいました。

次回はさらに充実した交流会を開いていくことができればと思います。

「熊爺の独り言」

(八雲町社会教育委員 事業部長 木村 さえ子)

今日、9月2日(金)は社会教育委員が自主研修会を開くと聞いておる。
儂はここ、**木彫り熊資料館**で皆が来るのを待っているのじゃが……
どうやら最初は別室でスライドを見ながら大谷茂之学芸員の話の聞いているらしい。



旧徳川農場主徳川義親公がスイスから持ち帰った土産品をもとに、農民に制作を奨励したことから始まったとされる木彫り熊のエピソード。約100年続く八雲の木彫り熊の歴史や木彫り熊作家の作風など、多岐にわたって貴重な話を、予定の時間を超えるほどの勢いで語っているようじゃのう。

おや!こちらに向かって足音が聞こえて来るわい。さて、お次は資料館の見学の時間じゃな。

入口から右手に進み、まず目に入るのがスイスから持ち帰った木彫り熊と北海道第1号の木彫り熊の展示コーナーじゃ。実物を見て意外と小さく感じた委員もおったじゃろう。実物を前にして大谷学芸員の説明を交えての見学はより分かりやすく、熱心に写真を撮る委員もいるのが見えておるぞ。柴崎氏の作品もじっくり時間をかけて見入っておった。



そろそろ、儂のコーナーに近づいて来たのじゃが、**委員さんや! 儂に気付いておるのかな?**ここには最後まで彫ってもらえなかった仲間や、ひっくり返っているのではないかと気の毒がる来館者も現れるほどの仲間もいて、賑やかなコーナーになっとる。まあ、暖房が近いこともあって、儂は暑いのが苦手なので少々不機嫌な顔をしてそっぽを向いておるが。

賑やかに、そして実に内容の濃い研修会のように委員の顔は皆満足げじゃった。このような企画は、ぜひ町民にも機会が欲しいとの声もあがっておったのう。

皆もぜひ一度『八雲町木彫り熊資料館』においで下され。



この研修は資料館企画展「木歩 引間二郎展」開催中(令和4年8月11日~12月18日)に実施されました。紹介されている木彫り熊の中には現在展示していない作品もありますので、ご了承ください。



現在の八雲町社会教育委員



西田 浩人・石岡 一智・太田 浩司・鈴木 馨・吉田 久子・小林 元彦・小出 政彦

小熊 裕樹・前川 伸也・小西 雄一・掛村 敦子・手塚 勇起・今西千代子・木村 さえ子

以上、全14名で構成されています。